

Session 2-8



中央アジアから見る 「人の動き」に対応する 人文研究

Organizer
小野 正樹 人文社会系 教授
Masaki Ono Professor
University of Tsukuba,
Faculty of Humanities and Social Sciences

Research on humanities and social sciences corresponding to “people beyond country borders” as seen from Central Asia

2018年 9月 21日 (金)

9:30-17:00

つくば国際会議場 201B

使用言語：日本語 & 英語

内容：研究者発表
大学院生プレゼンバトル

入場無料・事前登録

TGSW 全体受付として Peatix への登録が必要。

<https://peatix.com/event/386078>

【問い合わせ】
筑波大学 国際室
centralasia.office@un.tsukuba.ac.jp



事前登録は
こちらから

現代社会では、国を超えての人の動きの加速は激しく、かつ、多様になっている。国際化にともなって、社会組織の対応力の強化、および柔軟な受容性と、持続的開発の必要さが増している。人文社会科学分野では、移動する人の内面に関わるアイデンティティや、多文化理解力、言語（日本語）教育、社会政策の分野では、特に解決すべきに問題が多い。そこで、多言語・多文化社会である中央アジアのカザフスタン、ウズベキスタンの移民文学、移民政策、言語学、日本語教育学の研究者を招聘して、人社系の課題を論じ、中央アジア研究の深化を図る。

